



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 杉村会 杉村病院 地域広報誌

出会い in 杉村病院



「新院長就任ご挨拶」

vol. 34



<経歴>

- S51.3 三重県立伊勢高等学校 卒業
 S57.3 大阪大学医学部 卒業
 S57.7 大阪大学医学部附属病院医員(研修医)
 S58.4 大阪府立羽曳野病院第5内科医員
 S59.4 大阪大学大学院医学研究科入学(免疫学)
 S63.3 同修了(大阪大学医学博士号授与)
 S63.4 大阪大学細胞工学センター講師(免疫学)
 H1.2 スイスバーゼル免疫学研究所研究員
 H4.4 鳥取大学医学部助教授(免疫学)
 H7.11 熊本大学医学部助教授(免疫学)
 H15.4 熊本大学大学院医学薬学研究部助教授(免疫学)
 H17.4 熊本大学医学部保健学科教授
 H22.1 熊本大学大学院生命科学研究部生体情報解析学分野教授

医療法人杉村会 杉村病院

院長 乾 誠治

2018年10月1日から院長として着任しました乾です。どうぞ宜しくお願いします。

大学を出てから36年間主に免疫学の教育、研究、臨床に携わってきました。熊本大学には23年前に赴任し、医学部医学科と保健学科で学生を指導してきました。保健学科では検査技師を育てるだけでなく大学院生を指導して大学教員、公務員、研究者なども育てることができました。一方、20年以上にわたって当杉村病院で毎週木曜日の内科外来を担当して参りました。高血圧、高脂血症、糖尿病をはじめとする様々な病気を抱えた患者様の診療にあたって参りました。

これからは、これまでに大学と病院で培ってきた経験をいかして杉村病院がますます皆様に信頼され、愛される病院となるように院長として努めて参りたいと存じます。

基本理念

地域の人々の健康を守り、地域の人々から愛され、社会に貢献できる病院を目指します

基本方針

1. 心のこもった適正な医療サービスを提供します
2. 充分な説明をし、同意を得るための努力を惜しません
3. 患者さまのプライバシーを守り、個人の尊厳が保たれるように努力します
4. 患者さまを看させて戴く事に感謝の心を忘れません
5. 高齢者の様々なニーズに細やかに対応します

副院長就任ご挨拶



**副院長 兼 心臓血管センター長
松田 宏史 医師**

<経歴>

S48.3 熊本県立天草高等学校 卒業
 S55.3 熊本大学医学部 卒業
 S55.4 熊本大学医学部附属病院 第一内科入局
 S57.3 熊本労災病院勤務
 S58.4 済生会熊本病院 循環器勤務
 S61.4 虎の門病院 放射線科勤務
 S63 医学博士取得
 H1.5 済生会熊本病院 循環器科勤務
 H20.1 ニュ一天草病院勤務
 H23.4 天草中央総合病院 循環器科勤務

<専門医・認定医>
 日本内科学会認定医
 日本循環器学会専門医
 日本医師会認定産業医

故郷の天草で循環器医療を中心に地域医療に携わっておりましたが、この度、杉村病院にお世話になることになりました。近年、循環器疾患に対する治療は、薬物治療はもとより虚血性心疾患、不整脈、弁膜症などへのカテーテル治療や心臓外科領域の発展は目覚ましいものがあります。それに伴い各分野の専門性は医師のみならず、各分野の医療スタッフにおいても高度になっています。また、日本は高齢化が加速化し疾患は単一の病気ではなく複数の疾患が重なり重症化していることが常態となっています。このような中で、高度な医療を実践するため各分野のエキスパートの医師と医療スタッフが連携を強く持ったチーム医療が重要になっています。その一員としてはなはだ微力ですが、参加させていただくこととなりました。循環器医療の急性期から亜急性期、回復期に至るまで、常に優しさを持って患者様の話に耳を傾け、良好な人間関係と信頼関係を築き、地域の皆様が不安なく質の高い生活を続けていただけるよう努力を惜しまない覚悟です。今後ともよろしくお願ひいたします。

カテーテルトレーニング実施

8月25日、熊本大学医学部附属病院脳神経内科関連施設である杉村病院で、ストライカー社協力のもと脳卒中における血管内治療のカテーテルトレーニングが行われました。熊大脳神経内科から中島特任教授、黒木先生、白濱先生、研修医1名、国立病院機構熊本医療センターから研修医2名が参加され、日本脳血管内治療学会専門医である杉村医師がレクチャーしながら行われました。

よく耳にする脳卒中ですが、虚血性脳卒中(脳梗塞)と出血性脳卒中(脳出血)に大別されます。割合としては虚血性脳卒中が全体の75.9%と大部分を占めており、主な治療法は内科的治療(薬物療法)や外科的治療及び血管内治療があります。

今回のトレーニングでは血管内治療における血栓回収療法を行いました。大腿部などの太い血管からカテーテルと呼ばれる細い管を血管の中に通して脳内の血栓が詰まった部位まで到達させます。そのカテーテルから血栓回収デバイスを通して、血栓を捕えて体外へ除去します。血管の中から血栓を取り除くことで、虚血性脳卒中患者の脳への血液の流れを回復させます。血管内治療はメス等で切開しないため侵襲性が低く、早期改善が望める治療法です。カテーテルトレーニングでは、非常に有意義な時間が過ぎ、みなさん交流と経験を深められたのではないかと思います。

今後当院では新病院体制の構築に向けて、熊本大学医学部附属病院とよりいっそう連携を強化させて頂き、地域医療に貢献できるよう取り組んで行きます。



レクレーション委員会より～敬老会開催～



9月12日、病院内で敬老会を開催しました。Human Life Support of Music BAND 紋 ボランティア会の小山俊弘様をお迎えして、昔ながらの歌謡曲を披露していただきました。みなさん手を叩いて非常に盛り上りました。途中で栄養部から冷やしあめが振る舞われ、懐かしい味に舌鼓を打っておられました。

当院では毎年恒例行事であり、患者様もとても楽しみにしておられました。患者様同士で交流を深めており、有意義な時間をお過ごしになられたのではないかと思います。

敬老会開催にあたり、敬老の日について歴史を振り返ってみました。敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨に国民の祝日に関する法律に明記されております。患者様だけでなく、地域にお住まいの高齢の方々も敬愛し労わる、高齢の方々にとって住みよい町になればと思います。



検査機器導入のお知らせ

神経伝導検査 筋電図・誘発電位検査装置(MEB-9400シリーズ Neuropack S1 日本光電)を導入いたしました

この検査は、手足のしびれ、運動麻痺、筋力低下を認め、その原因が神経(主に末梢神経)に疑いがあるか確かめる場合に行われます。脳から脊髄、さらには神経根を経由して手足に分布する末梢神経(運動神経、感覚神経)に障害がないか、もしくは障害のパターンから病気を推測するために用いられます。

Qこんな症状はございませんか？

- ・手足のしびれがある
- ・感覚が鈍い
- ・感覚異常
- ・手足に力がいるない
- ・感覚がない
- ・歩きにくい
- ・ふらふらする
- ・物忘れ
- ・頭痛
- ・めまい等

このような症状があるときに神経伝導検査が診断に役立つことがあります。

Qどの様な検査ですか？

調べようとする神経を皮膚の上から電気で刺激して、刺激の伝わる速さ(伝導速度)を測ります。刺激としては、ピリピリとした電気マッサージのような感じがしますが、人によっては痛く感じることもあります。時間は調べる部位によって異なりますが30分～1時間程度です。

Qどのような手順で検査が受けられますか？

まず当院の脳神経内科もしくは整形外科を受診してください。検査の必要があれば検査させて頂きます。

検査日は毎月 第2、第4土曜日午前に熊本大学医学部附属病院の日本神経学会専門医により検査いたします
(予約が必要となります)

患者様のお言葉～藤間富士齋様～

藤間富士齋様は当院を数十年来かかりつけとしてご利用いただいている。今年の猛暑の中、激務が続いていた事で、健康面に少し不安があり、当院の杉村医師を受診されました。「本当に親身にじっくりと症状を聞いていただきて、十分な説明をしてもらいました。そのうえ今後の生活面等のアドバイスもしてもらい、心身とも元気をもらいました」と大変うれしいお言葉を頂きました。受診後は、杉村医師と親善の写真を撮影され、笑顔で満足頂きました。

藤間富士齋先生(現、熊本県日本舞踊協会理事長)は、日本舞踊会の草分け的存在である初代勘太女様の後継者として藤豊会を主宰されました。1954年には山鹿灯籠踊りの考案・振付を発表されるなど日本舞踊会の重鎮で、日本国内のみならず海外でも「国際親善」の分野でも貢献されています。当院として、今後とも藤間富士齋先生の健康をお支えすることで、藤間富士齋先生のより一層のご活躍と日本舞踊会のさらなるご発展をお祈り申し上げます。



受付より～インフルエンザ予防接種～

当院ではインフルエンザの予防接種を実施しております。10月1日～31年1月31日の期間内であれば熊本市の方は下記の通り助成が受けられます。熊本市外の方は各市町村役場までお問い合わせください。またご不明な点は当院受付までご連絡ください。



自己負担額	要件
1,500円	65歳以上で熊本市に住所のある方
なし	非課税世帯の方 ※ 証明書での確認が必要なためご持参ください (例:介護保険料決定通知書、生活保護証明書、介護保険負担限度額認定証、後期高齢者医療限度額適用認定証等)
3,800円	一般の方 上記以外及び実施期間外の方

のぞみ いきいき百歳体操

杉村病院に隣接しております介護老人保健施設のぞみにて、平成30年5月から介護予防の為の取り組みとして集団で体操を行なっています。お申込みは不要ですので、お気軽にご連絡ください。

- 日時：毎週火曜日 13時50分～14時30分
- 場所：介護老人保健施設のぞみ（杉村病院隣接）
熊本県熊本市中央区本荘3丁目7-18
- 参加費：無料です
- お問い合わせ先：予約は不要です。ご質問は下記のぞみ(371-3399)又はささえりあ本荘(221-3242)までご連絡ください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
循環器科	午前	松田宏史	堀内正孝	松田宏史	成尾整形外科 上薗先生	松田宏史	当番医
	午後	堀内正孝		鐘ヶ江靖夫		堀内正孝	
					鐘ヶ江靖夫		
代謝内科	午前	熊本大学病院 佐竹先生	熊本大学病院 松山先生	熊本大学病院 井手口先生	乾誠治	熊本大学病院 楊先生	熊本大学病院 担当医
	午後						
整形外科	午前						熊本大学病院 担当医
	午後		熊本大学病院 藤本先生	松枝康弘			
総合診療科	午前						
	午後		乾誠治		乾誠治		
脳神経内科	午前			熊本大学病院 中根先生	熊本大学病院 杉村先生		
	午後						
脳神経外科	午前	丸林 徹	丸林 徹		丸林 徹	丸林 徹	
	午後				託麻台病院 村上先生		
消化器科	午前		岩井輝臣	熊本大学病院 千代永先生		岩井輝臣	熊本大学病院 担当医
	午後						



発行:医療法人 杉村会 杉村病院
発行責任者:杉村病院 広報委員会
〒860-0811 熊本市中央区本荘3丁目7-18
TEL 096-372-3322 FAX 096-371-0886



<http://sugimurakai.jp/>